



津別町長
佐藤 多一

新たな取り組み が生まれる年に

町民の皆さん、新年明けましておめでとございませう。景気の低迷が続く中ではありますが、皆さんにおかれましては輝かしい新春であって欲しいと願いつつ、新しい年をお迎えのことと思います。

このたびの町長選挙におきましては、町民の皆さんをはじめ各方面から力強いご支援と心温まるご厚情をいただき、無投票当選の栄に浴し、再び町政の重責を担わせていただくこととなりました。お寄せいただいたご期待とご信頼に恥じぬよう1期目の経験を充分に生かし、志高く熱意を持って町づくりを進めて参る所存であります。

さて、津別町のまちづくりの基本計画である「第5次総合計画」は、平成22年度から26年度までを前期計画期間として既にスタートしたところです。この計画に流れ

新年

謹賀



日々暮らして

喜びを実感できる

まちづくりの目標です



津別町議会議長
鹿中 順一

明けましておめでとございませう。輝かしい平成23年の新春を迎え、津別町議会を代表致しまして心からお慶びを申し上げます。

町民の皆様には、常日頃から町議会に対し深いご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、私たち議員10名が町民の皆様への信託を受け、町政の発展に取り組み始めてから2年が経過し

る精神は「町は舞台、町民が主役」であることから、住民「参加」をさらに進めた「参画」という言葉を使っています。計画づくりから参画し、その後の実行にも参画する。そして、進み具合をすでに町民の皆さんに配布しています。「総合計画ダイジェスト版」をチェックリストとして、一つひとつ実行していくことが私に課せられた責務であると考えております。

平成20年度から21年度にかけ、特需を思わせるような様々な名称の臨時交付金が国から交付され、自主財源の乏しいわが町は、これまでなかなか手が付けられなかった懸案事項を随分と解消することができました。さらに、平成22年度の国の補正予算が成立し、地域活性化交付金が再び交付されることとなりましたことから、これも有効に活用したいと考えております。しかし、その一方で、歳入の過半を占める地方交付税は、国の平成23年度予算において特別加算分の廃止が検討されているところです。今日、地方分権改革の推進に伴い自主的な地域づくりが求められていますことから、国から地方への権限と財源の移譲を推進するとともに、地方交付税総額の安定的な確保が図られるよう強く要望するものです。

ようとしております。

この間、国内を取り巻く社会・経済環境は、一昨年の自民党の長期政権から民主党への政権交代により、新政権は前政権から引き継いだ政策も含めて幾多の政策を打ち出しておりますが、その効果が現れる状況にはなく、デフレからの脱却等依然、混沌としており先行きの不透明感が払拭できない情勢であります。

特に、昨年11月9日閣議決定されたTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の協議については、食料自給率の向上を目指す農業への、さらには林業・漁業への影響は計り知れないものがあり、真の農林漁業再生施策（挑戦と競争のできる環境の整備）が伴った、第一次産業の将来を見据えた慎重な判断を期待するところであります。

本町においては過疎化・少子高齢化・基幹産業の低迷、町政の活性化には大きな課題が山積みしております。

このような中、昨年の施策につきましては懸案事項でありました「森の健康館」の再開、町営住宅の整備、光ファイバー網の整備、ごみ処理の広域化等々多くの取り組みに対しご理解をいただきながら、行政と共に推し進めてまいりました。

3月議会に提案いたします平成23年度予算の町政執行方針のサブタイトルは、1期目に掲げました「あいさつをしあう町に」から「美しくて美味しい町に」にしたいと考えております。「日本で最も美しい村連合」に加入させていただくことも視野に入れた美しい町づくりを進めるとともに、美味しいご当地グルメづくりも進めたいと思っております。美しい町に住み、地域食材を生かしたグルメを楽しみ、豊かな気持ちであいさつをしあい、微笑みあう町にしていきたいと考えております。そうした取り組みが、この春、佐々木医院跡（大通）に完成する多目的活動センターから様々な方たちの交流を通して、次々と誕生していくことを期待するものです。

今年の干支は兎であり、兎年の特徴は「猛々しい寅の年の以後、兎の年は折衷と落ち着いた説得の時期で、人間の権利に中点を置き不幸な人を手伝い、医学分野の人の活動が盛んになる年」と言われています。

結びに、皆さまにとって本年が良い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。

さらに、平成22年から10年間のまちづくりの基本指針となります「第5次津別町総合計画（田園工房のまち・つべつを指して）」が、昨年4月にスタートいたしました。が、昨年4月にスタートいたしました。が、厳しい環境を乗り越え、心の豊かさや日々の暮らしに喜びを実感できるまちづくりを進めていくため、議会といたしまして、多岐にわたる課題解決のため町民の皆様、行政と共に計画の達成に向け全力で取り組む所存であります。

議会の果たすべき役割と責任を自覚し、町民の皆様へ信頼される地方自治の展開を図るべく、議会改革に積極的に取り組む所存であります。

今後とも、行政と互いに協力しあい、町政推進に向けて全力を傾注する覚悟を新たにしているところであります。

年頭にあたり、今年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

